

小糸^{さん}

相生・上郡

(公社)相生・上郡広域シルバー人材センター 相生市山手2丁目123番地
TEL 0791-22-4050 FAX 0791-23-3345

ホームページ <http://www.aioikamigori-sjc.or.jp>



パステル画「万葉の岬からの日の出」東雲 紅風氏作

安全掲示板

- 1 積雪・路面凍結時のスリップ事故防止
- 2 機械・工具類の定数確認と
定位置保管の励行
- 3 交通ルール及びマナーの遵守
飲酒運転・制限速度・一旦停止・譲り合い・
夕暮れ時早めの点灯等

主な内容

- 年頭挨拶……………P2~P3
- 事務局便り……………P3~P5
 - ・兵シ協事業推進大会
 - ・視察研修(役員・職員)
 - ・ドライバースクール
 - ・しめ縄づくり
 - ・園児との餅つき
- 親睦委員会便り……………P6
 - ・グラウンドゴルフ大会結果
- 会員の広場……………P6~P7
 - ・連載手記「静と動」
 - ・作品紹介
 - ・会員の入退会状況
- 年男・年女紹介……………P8

新年のご挨拶

理事長 山本 肇



新年明けましておめでとうございませう。会員の皆さんにとつて、本年が良い年となりますようにお祈り申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、大阪北部地震、北海道胆振東部地震、例年の進行方向に逆送した台風21号また西日本豪雨や記録的な猛暑など相変わらずの自然災害が目立った年であったような気がします。やはり、温暖化が原因なのでしょう。

さて、新たな年は「平成」という元号の最後の年を迎えることとなる訳ですが、新しい元号はいつ決定されるのか興味津々なところです。ところで、私たちシルバーにとつて会員の増員が地域における存在意義を高め、積極的な事業運営を行うためには喫緊の課題となつており全国シルバー人材センター事業協会においても2020年に80万人、2024年に100万人の会員達成の目標を掲げております。

このためにも、当シルバーでも何とか中長期計画の目標値達成に向け

て、会員の皆さんのご協力をお願い致します。

この「平成」最後の新年が会員の皆さんにとつて良い年となりますよう祈念申し上げ新年の挨拶といたします。

年頭挨拶

相生市長 谷口 芳紀



新年明けましておめでとうございませう。会員の皆様におかれましては、良い年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

旧年中は、相生市・上郡町における高齢者の雇用の創出並びに地域の発展のためご尽力を賜り衷心より感謝申し上げます。

さて、我が国におきましては、世界一の高齢社会を迎えていると言われており、65歳以上の方が総人口に占める割合である高齢化率は年々上昇し、28%を超えています。そして、高齢者の就業率も主要国で世界一となっております。

このような中で、相生市におきましては、高齢化率が35%になっているわけでありますが、地域社会の活力を維持していくためには、高齢者

の方々が年齢にかかわらず、社会参加できる環境づくりが大切です。

そのためにはシルバー人材センターの果たす、高齢者の社会参加の促進や生きがいのある生活の実現という役割は、より一層重要なものとなっております。

私も、皆様方のお力を頂戴しながら、相生市の発展のため、誠心誠意努力してまいりますので、皆様の一層のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして本年が実り多き年となりますよう、そして、会員皆様のご健康、ご多幸をご祈念申し上げます。

新年のごあいさつ

上郡町長 遠山 寛



明けましておめでとうございませう。会員の皆様には、平成31年の希望に満ちた新春を清々しく迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

平素は、高齢者の雇用の創出と地域の発展のためご尽力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、

7月の西日本豪雨災害や度重なる台風の接近による被害など自然の脅威を目の当たりにした一年でした。被災された多くの方々に追悼の意を捧げますとともに、一日も早い復興を願つてやみません。

町といたしましても、異常気象等により、災害の危険性が高まる中、高齢化や過疎化により地域防災力が弱まっているため、高齢者や障がい者などの災害時要援護者への対応の充実をはじめ、防災対策の推進に取り組んでおります。

また、健康で働く意欲のある高齢者の方々が、地域社会で活発に活動できるような働く機会が提供され、日々の生活をいきいきと楽しんでいただける社会の実現を目指し、「高齢者が生き生きと暮らせるまちづくり」を重点施策のひとつに掲げ、地域の見守りや子育て等に積極的に関わってもらえるまちづくりを進めてまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、シルバー人材センターの益々のご発展をお祈りしますとともに、会員をはじめご家族の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

新年を迎え会員皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます

- 副理事長 松本 優
- 常務理事 森川 順天
- 理事 大石 泰男
- 理事 大西 真悟
- 理事 河本 洋
- 理事 西崎 健一
- 理事 松本 愛子
- 理事 松本 正典
- 理事 宮崎 正行
- 理事 藪田 洋一
- 理事 山下 光章
- 理事 山本 典子
- 監事 鴈金 幸二
- 監事 小谷 満
- 監事 藤田 和夫
- 事務局 職員 一同

(五十音順)

事務局 便り

【兵シ協事業推進大会】



平成30年度、兵シ協事業推進大会は10月31日(水)、神戸新聞・松方ホールで開催され、当センターから職員6名、会員5名が参加しました。

式典会場のロビーでは例年同様各センターから手芸品や農産物等の展示即売で賑わっておりました。

また、芦屋シルバー人材センターによる「会員拡大に向けてのセンターの取組み」について事例発表、続いて、兵庫県警察本部による「高齢者の交通安全について」の講演がありました。

表彰式では、会員表彰に8名の方が表彰されましたのでご紹介いたします。(敬称略)

▼会員15年表彰(8名)
岡田 時子・岡田 洋一・小松 きよ子

桜本 克巳・佐原 良人・関根 正道
山岡 昭吾・山田 鉄仁

受賞された皆様、誠にありがとうございます。これからも今までの経験を活かし、当センターでのご活躍を期待いたします。



受賞された方々(左から・敬称略)
岡田洋一・岡田時子・山田鉄仁・桜本克巳・関根正道

《役員視察研修》

11月15日(木)、山口県下関市シルバー人材センターを訪問し、研修を行いました。

同センターの派遣契約拡大の取組みは意欲的で業種も多彩、また適正就業を推進するための「就業調整委員会」も説明されました。安全就業に関しては、本年新たに



げます。礼申し上げます。



安全就業基準の一部改正がなされました。その内容は単なる罰則規定のペナルティー目的に止まらず、「就業事故抑止」を目的として一定期間の就業停止や安全講習の受講義務化、運転の年齢制限、さらに職種転換の処置等の規定の詳細を伺いました。ただその実行には、事業拡大や会員増強、能力向上が求められ、そのため新たに「普及啓発推進委員会」の設置が紹介されました。各種リーフレット等はイラストを多用し懇切丁寧に解りやすく、特に「安全就業のしおり」は安全教育に最適と考えました。

きめ細やかな取り組みを丁寧にお話し頂いた下関市シルバーの皆様に厚く御礼申し上げます。

《職員視察研修》

11月19日(金)、役員3名、職員11名は、東京都多摩市シルバー人材センターを訪問しました。

多摩市シルバー人材センターでは、常にチャレンジと改革を心掛けており、iPadに(アイパッド)を活用したモバイル会議やタブレットPCやスマートフォンに掲示し、それを会員がパソコンやスマートフォンでセンターからのお知らせや就業情報等を閲覧できる「Smile to Smile」を試験的に導入するなど、興味深く拝聴しました。

また、シルバー人材センターのブランド化を目指しており、会員一人一人が生き生きと自信をもって活動ができるように広告にも工夫がされていきました。

今回の研修で得たことを今後の仕事に活かせるよう



参考にしていききたいと思えます。

『剪定講習会』

10月6日(土)、7日(日)の2日間 秋季剪定講習会を開催しました。

今回は、春季講習会の継続として秋季にふさわしい剪定の講習で、春季受講者21名が参加しました。



秋季は、実技を中心とした講習としており、「松」の剪定、樹形づくり、トリマーの安全な使い方、安全な脚立の設置方法、安全帯装着の仕方などの説明がありました。

実技では、「相生墓園展望台付近を調和のとれた公園をつくる」をテーマに、それぞれ指導者を中心に班ごとに取り組みました。出来栄は上々で、大変すつきりした公園となりました。

今後、受講者の多くが会員となり就業されることを期待しております。

【高齢者ドライバースクール】

11月10日(土)、秋晴れの中19名の会員が参加して実施されました。

はじめに、相生警察署より車の運転は、『Y M C Aでお願いしたい』、Yはよく見る、Mは無理をしない、Cは心で交通ルールを守る、Aは安全安心で自分から率先する。

また、人の視界は物の判別(色・形)が前方35度の範囲であるとの説明がありました。

次に、自動ブレーキ(車輛・歩行者を検知し衝突回避をサポート)を搭載した自動車に3人づつ同乗し、車止めで停車している車を発進させる時、誤操作で乗り上げた時、渋滞時の低速走行中追突しそうな時にセンサーが作動し、急ブレーキがかかる状況を体感しました。

続いて、教習所指導員から安全な車間距離、密集地での一時停止からの発進、運転席からの死角について指導を受けました。

最後に、教習所所長から、『車は日々進化しているが、人は年齢と共に能力が低下

していく。運転は、認知し、判断し、運転すると言う動作が大切である。



正常な認知は体の健康が重要であり、体力維持に努めて「頂きたい」と締めくくられました。



【就業相談の開催について】

現在、未就業、または職種の変更を希望される方は、是非ご相談ください。開催日は、次のとおりです。

開催月	開催日・時間	
	15:00~	13:00~
2月	5日	26日
3月	5日	26日
4月	9日	23日
5月	7日	28日
6月	4日	25日
7月	9日	23日

・場所 所属事務所(相生または上郡)

《もみじまつりに出店》

11月11日(日)、「相生市もみじまつり」が矢野町羅漢の里で開催されました。

紅葉も色鮮やかに映える中、約千体の「かがし」が両脇の田んぼ沿いに展示され、見事な作品の数々に多くの人は、歩を止めて楽しんでおられました。



当シルバー

の役員、会員16名は、各グループに分かれ、このまつりの開催当初から出店している、ほっこり甘い焼いも、海産物のちりめんじゃこ等の販売、今回で8回

目の環境改善グループのEMぼかし(肥料)、液体石鹸、畑のガードマン波動活性液の販売と米のとぎ汁発酵液、EM石鹸、EMゴキブリ予防薬の無料配布に喜んでもらった方々から、「相生湾活性募金」として志を頂きました。昨年について「デイズニーとサン



かけながら、ゴミ袋の手渡しを行いました。

『しめ縄づくり講習会』

しめ縄づくりの後継者育成を目的に、11月27日から三週続けて火曜日に袖山光雄さんの指導により、「しめ縄」の手作り講習会が開催されました。

11名の参加者は、好みのしめ縄を作るため、右側は左側に四苦八苦しなながらも、わらが手に



リオ」のキャラクターの小屋も子ども達に人気がありほぼ完売状態になりました。また、会場入り口では、来場者に「ゴミの持ち帰り運動」を呼び

馴染む頃、ようやく形も整い、出来具合をみんなで評価し合って、各々の家庭に飾ることを楽しみに、三日間の講習を終えました。ちなみに、「しめ縄」の始まりは、「尻久米縄」と古事記に記され、家の中に悪霊やけがれを入れず、無病息災、家内安全を願って飾るそうです。

【園児とのもちつき】

11月30日(金)、市立山手幼稚園(三浦久美子園長・園児68名)のオーブンスクールに当センターから、10名が参加し、園児達とのふれあい餅つき大会で交流をしました。

開始前に園児達は、うすを囲んで円陣となり、こぶしを上げて「がんばるぞ!」と士気を高めました。霜月が終わりとも思えないほど暖かい日差しの中、3基のうすを使って30kgの餅を、つき手、まぜ手と汗をかきながら、会員の皆さんは、シルバーパワーを発揮しました。

園児達は、去年と同じように10回づつ「お餅をつきましょう、ペタンコ」の歌や、「イチ・ニ・サン...ジュウ」と数え、交代しながら餅つきを楽しみました。今回で6回目の交流会、餅をつく



をもらい前日の準備からの疲れも忘れ、楽しいひとときを過ごしました。参加された会員の皆さん大変ご苦労さまでした。

杵の音の力強さに、園児達の「シルバーのおじいちゃん、おばあちゃん頑張って」の声援と笑顔に元気

平成30年度安全成績

(平成30年4月1日～11月末)

	安全目標	結果
重篤災害件数	0件	0件
一般災害件数	3件以下	3件
休業日数	120日以下	146日
物損事故件数	5件以下	11件

事故防止、急ぐな、あせるな、気を抜くな!

親睦委員会便り

グラウンドゴルフ大会

第13回グラウンドゴルフ大会は10月13日(土)、相生市中央公園グ



ラウンドにおいて開催し、相生・上郡地区の会員44名が参加しました。

会員の親睦を図ることができました。◎成績は次の通りです。(敬称略)

優勝	山田 弘子	スコア	43
2位	岡田 時子	スコア	43
3位	榊 たつ子	スコア	46
◆男性の部(上位5位まで掲載)			
優勝	大和 俊文	スコア	35
2位	大森 忠夫	スコア	36
3位	玉田 誠	スコア	37
4位	井上 茂樹	スコア	39
5位	井上 吉正	スコア	40

会員の広場

「連載手記」

【静と動】(第一回)静と生け花

中津 正志



「このような花を自分でも活かしてみたいな」というのが生け花の世界に入ったきっかけでした。

50年程前のこと、当時、国鉄姫路駅の通路に色々な種類の生け花を飾っているケースが置いてあるのを見て、足を止めて見とれていました。とりわけ花がきれいという訳ではなく、活かしている花の形に何故か惹きつけるものがあり、自分でも活かしてみたいと思ったのが始まりで、職場の先輩に、生け花の先生を紹介していただき通い始めました。



当初は生け花の世界は全くの初心者で色々な流派があることも知らなかったのですが、私が教えてもらっている先生は偶然にも姫路駅に飾ってあった花の形で200年以上の伝統を守っている未生流の

格花でした。

稽古を続けるうち師範の免状を頂き、先生から『あなたは男性なので、格花を主にやりなさい』と言われ、殆どの稽古は格花中心だった事が、今になって思えば良い稽古をさせて頂いたと感謝しています。

(つづく)

サークル紹介

AKゴルフクラブ

相生と上郡の頭文字をとり、AKゴルフクラブとちよつとおしゃれなネーミングのゴルフ同好会です。現在、24名(男子22人、女子2人)の会員で、「ゴルフを通じて親睦を図り、足腰を鍛えてセンターの活動に



生かそう」を合言葉に、近隣のゴルフ場で年6回のコンペを開催し、終了後は、表彰式でお互いの健闘をたたえあいながら楽しんでいきます。

身体を動かすことが目的。皆さんゴルフを楽しみませんか。入会をお待ちしています。

世話人 濱中弘

連絡先 22-6501

表紙のつば 東雲 紅風

相生湾の東岸にある「万葉の岬」。ポート公園前から国道250号を南に下り、鯛浜釣具店を超えて350メートルほど行くと右折する道がある。そこを登りきったところが万葉岬の展望台で家島諸島なども一望できる。ここからの日の出は一見の価値あり。岬のつばき園は1〜3月が見ごろです。

作品介绍



「イルミネーション」
中村 満さん

会員の入退会状況

平成30年9月1日～11月30日

【新入会員】相生19名・上郡 8名 合計27名 (敬称略)

《相生地区》

川上 国子・鳥生 妙子・藤田 まち子・岩城 弘子・山本 充子・水野 世自正・福田 知津子
杉山 由紀・岩谷 美岐男・竹内 和男・中丘 毅・濱野 美和子・小林 一裕・小林 照子
山田 貞文・山本 孝一・小川 保子・小林 順吉・藤田 則子

《上郡地区》

梶原 三義・前川 芳・岡田 俊晴・山本 嘉樹・今村 俊一・井上 實・西川 格雅・藤本 敏和

【退会会員】相生15名・上郡名 4名 合計19名 (敬称略)

《相生地区》

山岡 幸三・五十川 隆雄・松本 尚子・岡田 恵美子・福谷 輝男・川村 宣市・矢野 重信
水上 博・浦 二郎・山西 健雄・増谷 洋一・平田 雅登・日笠 光昭・西田 佳臣・三浦 茂樹

《上郡地区》

小林 敏明・竹田 博和・水野 世自正・井上 朝子

【在籍会員数 (人)】

相生地区	上郡地区	全体		会員合計
		男性	女性	
536	113	492	157	649

平成30年分確定申告について

【受付期間】

平成31年2月18日(月)～

3月15日(金)(土・日除く)

【相談会場】

◎相生税務署(23・0231)

★還付申告は、2月15日(金)以前でも可

★住民税申告は、受付できません。

◎相生市(23・7128) および、

上郡町(52・1113)の会場は、

各市・町の広報紙で確認して下さい。

【公的年金等受給者の申告方法】

◆次の①・②の両方に該当する場合は、所得税の確定申告は不要です。

① 公的年金等の収入金額の合計額が、

400万円以下

② 公的年金等に係る雑所得以外の所得

金額が、20万円以下

◆例えば、配分金の収入金額が85万円以下

の場合が該当します。

★①と②の両方に該当する場合でも、所得税の還付を受けられる方は、確定申告書の提出が必要です。

◆所得税の確定申告が不要でも住民税の申告が必要な場合があります。

◆確定申告書等の作成には、個人番号(マイナンバー)通知カード及び本人確認の出来る書類(自動車運転免許証等)の提示が必要です。



年男・年女



【今年の年男・年女は昭和10年、22年、34年の亥年生まれです。】

相生地区 68名、上郡地区 13名、合計 81名の方々をご紹介します。(敬称略)

昭和10年(1935年)

- ▼ 3月 「忠犬ハチ公」が東京・渋谷の路上で息絶えた。渋谷駅前での告別式に数千人が詰めかけた。生前は商店街が「ハチ公チョコ」、「ハチ公饅頭」を販売、駅前に銅像が建立された。
- ▼ 8月 吉川英治の大作「宮本武蔵」、新聞連載が始まる。約4年間、1,013回にわたり掲載された。
- ▼ 12月 大阪野球倶楽部・大阪タイガース(現阪神タイガース)創設

相生地区 12名	永野 和子	関根 正道	内海伊佐雄	原田 孝志	豆田 暁	竹沢 実
	大倉幸之輔	井上 吉正	岩崎 峰代	角本 信三	森川 謙司	兵藤 弘行

昭和22年(1947年)

- ▼ 4月 舞鶴港にソ連からの引揚げ者3,118人が上陸、これを機に各国から引揚げが活発化、昭和33年まで続き約66.5万人が帰還した。
- ▼ 5月 日本国憲法施行
- ▼ 8月 「フジヤマのトビウオ」こと古橋広之進が400m自由形で世界記録樹立、以降33回更新した。

相生地区 54名	青木 良一	宮本 洋美	前橋 俊之	村上 正二	松尾 信吾	岡本 東
	藤田 仁彦	吉門 栄子	武藤嘉代子	尾西 瞳	鳥生 妙子	大谷 茂
	石中 義数	山本美代子	名代 勉	藪下 正和	小寺 正文	赤松 晴美
	竹山 義明	島津 政和	萩原 幾子	渡邊 民子	藤井 昇	宮本 勝正
	小山 昭	森下 英利	東 康弘	松井 保雄	竹内 勉	五百井世紀
	春田 敏彦	田中 明	間庭 道	長治 康洋	宮崎 政義	土井 佳宏
	伊藤 繁敏	沖本 弘	徳永 英文	堀端 茂伸	津田 峻	徳永 泰通
	山田 稔	藤原三代史	中谷美智子	村田 信司	藤塚 孝江	玉田 清美
	井手迫スミ子	羽田野孝信	松本 姿子	小松きよ子	荻野 奎介	佐野 幸雄
上郡地区 13名	大谷 一男	藤井 瑞穂	安西 正勝	山田 正司	藤本 和博	東川 俊之
	牛尾 三郎	高原三喜男	高田 和郎	野村 博之	歌房 太志	大本 一明
	岡田 俊之					

昭和34年(1959年)

- ▼ 1月 前年2月、南極昭和基地に置去りした樺太犬タローとジローを、第3次観測隊が生存を確認
- ▼ 4月 皇太子明仁親王と正田美智子様(平成天皇・皇后陛下)ご成婚。民間から初めて天皇家へ嫁ぐ。
- ▼ 9月 台風15号(伊勢湾台風)が中部地方を横断、死者・行方不明者5,098名、負傷者3.9万人、被害家屋83.4万戸、20世紀最大の自然災害をもたらした。

相生地区2名	頼實 晴美	川中 和子
--------	-------	-------

編集後記

新年明けましておめでとうございます。あるサークルの談話中「猪年なんやあ・・・」と言った人に、「72歳?」と尋ねると「喜寿も傘寿も過ぎとるんやで」言われました。「うそ!84歳にみえへんがな」と昔話に花を咲かせ、和やかなひと時でした。「鶴は千年、亀は万年」と言われますが、実際の寿命は鶴は50~60年、亀は300年を超えるものは発見されていないそうです。高齢とえば、介護やお世話の対象だと考えがちですが、鶴の年を超え、亀の年に向けて社会の役にたちたいものです。

編集委員会発行 (安西・浦川・濱中・松本・森川)